

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		1	利用者のニーズに合わせて室内活動だけではなく、庭での活動や外出活動を積極的に行って参ります。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2		2023年4月より新たに児童指導員(教員免許)の職員が1名配置されます。常に急な欠勤者が出て現場が崩れる事がない人員体制を維持していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2		庭スペースのフェンスの工事を行いました。庭での活動の安全対策を講じています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7			月次の職員会議だけでなく、日頃からスタッフミーティングを行い、実践出来ています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			日頃から連絡帳や送迎時での対面コミュニケーション等により保護者の意向を把握し、業務改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			自己評価の公表は行っております。新規スタッフに向けての周知を強化していきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2		第三者からの外部評価は受けており、逐一評価結果を業務改善に繋げております。ご協力お願いします。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			定期的な外部の研修への参加や月に一度の内部で研修を実施しております。2023年1月には強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)を受講した職員が1名いらっしゃいます。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			日頃から連絡帳や送迎時での対面コミュニケーションにより、ニーズや課題を客観的に分析し、計画を作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		全員共通のアセスメントシートを用い、アセスメントを行っております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			月次の職員ミーティングや日頃のスタッフミーティングにより活動プログラムを立案しております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			月次の職員ミーティングや日頃のスタッフミーティングにより、まだ行った事のない公園や施設の情報を収集しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1		その日の利用人数、季節、天候等により遊びの内容を設定し、利用者に応じた学習の支援をしております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			個別活動の時間と集団活動の時間を分けてスケジュールをたて、活動内容は連絡帳により保護者に報告しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			毎日支援開始前にミーティングを実施。毎日作成の日誌をもとに、利用者、一日のスケジュール、役割分担、申し送り事項を全員で確認。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1		毎日支援開始前にミーティングを実施。前日行われた支援についての話し合いを行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			月次の職員会議や毎日のミーティングで記録に関する情報共有を行っています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1	半年に一度、全員共通のサービス評価書を用い、モニタリングを実施しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	7		「学習の時間」、「外遊びの時間」等と時間を分けてスケジュールをたて、支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7		サービス担当者会議には管理者、児童発達支援管理責任者が参画しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7		週毎に配布される学級通信を確認し、行事の予定や下校時間を確認しています。場合によっては直接学校や保護者に確認のお電話をします。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	1	必要に応じ、連絡体制整備のため、主治医指示書の提出を保護者をお願いしています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7		必要に応じ、保護者の同意を得た上で情報共有と相互理解に努めて参ります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7		移行先からの情報提供の依頼があった際には保護者の同意を得た上で情報を提供しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7		必要に応じて、助言や研修を受けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	2	近隣小学校の校庭や公園や市の施設で遊びながら自然と関われるよう努めていました。最近ではコロナ禍により自粛しておりましたが、最近では情勢を鑑みながら徐々に活動を再開しております。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7		連絡会や勉強会に積極的に参加しています。今後管理者だけではなく職員の参加も検討して参ります。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7		連絡帳を通じて連絡させていただいていますが、必要事項は、お電話、訪問にてお話し合いさせていただきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	1	保護者からの依頼があった際には必要に応じた支援を行います。またこちらからも積極的に支援の声掛けを行って参ります。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		契約時にお時間をいただき、説明させていただきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7		最低年2回の更新に留まらず、必要により面談をさせていただきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	2	情勢やニーズをみて、保護者参加行事の企画を検討致します。最近ではコロナ禍により自粛しております。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			心配なことはスタッフ、特に管理者にご相談いただくよう改めてお知らせいたします。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		1	毎月活動の近況をメモしたお手紙を保護者にお渡ししております。また、保護者の希望があれば活動をおさめた画像をまとめたものを配布させていただいております。保護者への発信について、職員とも情報を共有しながら行って参ります。
	35	個人情報に十分注意しているか	7			月次の職員ミーティングで児童の情報を共有すると共に、その扱いについて注意を促すようにしています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			引き続き連絡帳にてさせていただきます。また、必要に応じてお電話でも対応させていただきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5		2	情勢をみて、地域住民参加行事の企画を検討致します。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			令和5年度のものについて、改めてお知らせさせていただきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			令和5年について年2回を予定。3月に避難、消化訓練を実施し、管轄の消防署に報告しました。次回は9月か10月を予定しております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			月次の職員ミーティングや日頃のスタッフミーティングにて、虐待防止に関する話し合いを逐一行っています。また、外部の研修への参加も積極的に行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			カンファレンスにてやむを得ず身体拘束を行うと決定した際にはお子様や保護者に事前に説明し、理解を得た上で、個別支援計画に記載していきますが、現状対象となるお子様はいらっしゃいません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7			モニタリング実施時に保護者に確認をしています。現在指示書に基づく対応が必要なお子様はいません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		1	利用者全員を対象にする事は現実的ではないと考えています。「必要な状況」を絞っての作成と共有は検討しており、一部実践しております。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	主なご意見	法人の対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6				事業所内だけでなく、ニーズに応じて外出活動を積極的に行っており、参加しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	4	2		たまたま専門性が欠けていると感じる。	職員は適宜外部研修へ参加しておりますが、今後も積極的に参加させていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2			昨年度での活動の安全対策のため、庭スペースのフェンスの工事を行いました。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	6				最低、年2回の計画書更新を丁寧に行います。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	5	1			日々子供達からもお話を聞きながら新たな企画を考えていきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2		そういう話をあまり聞かない。	近隣小学校の校庭や公園や市の施設で遊びながら自然と関わられるよう努めています。機会があった際はご家族に積極的にお知らせ致します。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6				最低、年2回の計画書更新時にご説明いたします。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6				連絡帳を通じて連絡させて頂いていますが、必要事項は、お電話、訪問にてお話し合いさせていただきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	1			最低年2回の更新に留まらず、必要により面談をさせていただきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	2	2	コロナ禍のため。	情勢やニーズを考慮した上で、保護者参加行事の企画を検討致します。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6				心配なことはスタッフ、特に管理者にご相談頂くよう連絡帳や日頃の送迎時に改めてお知らせ致します。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6				引き続き連絡帳や日頃の送迎時にてさせていただきます。また、必要に応じてお電話でも対応させていただきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6				月初めに活動の近況をメモしたお手紙をお渡しして頂いております。また、ご家族からの希望があれば活動をおさめた画像をまとめたものを配布させていただきます。
14 個人情報に十分注意しているか	5	1			月次の職員ミーティングで児童の情報を共有すると共に、その扱いについて注意を促すようにしております。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	1			令和5年度のものについて、改めてお知らせさせていただきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	1			令和5年について年2回を予定。3月に避難、消防訓練を実施し、管轄の消防署に報告しました。次回は9月か10月を予定しています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	6				「毎回楽しみに通わせてもらっています」という声をいただき嬉しく思います。今後も個別のニーズに可能な限りお応え出来るよう努めて参ります。
	18 事業所の支援に満足しているか	6				「支援して頂きながら毎回楽しみに通っています」という声をいただき嬉しく思います。今後も更にもっと個別のニーズに可能な限りお応え出来るよう努めて参ります。

みうらんどへの希望、要望について自由にご記入ください。

「たまたま専門性が欠けていると感じる」「毎回楽しみに通わせてもらっています」

→ご意見有難うございます。現在管理者(兼児童発達支援管理責任者)を含め10名の職員がおりますが、その内児童指導員が6名(教員免許5人、実務経験3年以上が1人)の人員体制でお預かりしております。職員には定期的な外部の研修への参加や月に一度内部で研修を実施しております。2023年1月には強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)を受講した職員が1名おります。今年度も職員の強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)への受講を予定していると共に、管理者自身も強度行動障害支援者養成研修(実践研修)への受講を予定しております。今後も個別の参加を積極的に行っていく、職員の専門性を高め、親御さんの不安が少しでも解消できるよう努めて参ります。日々の活動や支援について何かご不明な点やご不安に感じる点等がございましたらお気軽に管理者までお問い合わせください。「毎回楽しみに通わせてもらっています」という声をいただき、我々としても非常に嬉しく思っております。今後とも子供さん達が楽しい毎日を過ごせるよう、お手伝いをさせていただきます。ご意見大変有難うございます。

(文章 管理者・藤井)